

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 エ イ ジ ア
(コード番号: 2352 東証マザーズ)
本 社 所 在 地 : 東 京 都 品 川 区 西 五 反 田 七 丁 目 21 番 1 号
代 表 者 : 代 表 取 締 役 美 濃 和 男
問 合 せ 先 : 専 務 取 締 役 中 西 康 治
TEL (03) 6672-6788 (代表)

RnA International との新たな業務提携に関するお知らせ —エイジア、マレーシア進出と同時に第一号ユーザーも確保—

メールマーケティングシステム「WEB CAS」シリーズ*¹を提供する株式会社エイジア（本社：東京都品川区、代表取締役：美濃 和男、上場証券取引所：東証マザーズ[証券コード 2352] 以下 当社）は、RnA International（本社：タイ王国バンコク、社長：坪野 祐弘、以下 RnA）と 2012 年 3 月 26 日にタイ王国における販売業務委託に関する業務提携を行いました。今回新たにマレーシアにおける販売業務委託を目的とした業務提携を行いました。これにより当社のマレーシア進出が決定するとともに、マレーシアにおける導入企業が 1 社決定いたしましたので、以下の通りご案内いたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は 2009 年 11 月以降、海外展開を推進しております。具体的には、中国、ベトナム、タイにおいて、パートナー企業の協力のもと、各国メール配信環境の調査やテストマーケティング、営業活動などを推進しております。

特にタイにおいては、2012 年 3 月 26 日にタイでシステム開発および IT コンサルティングを行う RnA 社と独占販売契約を締結し、現地営業活動を積極的に推進しています。

当社はタイに続き、今後成長が期待される ASEAN（東南アジア諸国連合）へのさらなる進出を検討してまいりました。なかでもマレーシアは大変有望な市場だと位置づけております。

マレーシアは、ASEAN 加盟国のなかでもシンガポールに次ぐ GDP（一人あたり 10,085 ドル）を誇り、内需拡大を背景に、実質 GDP 成長率 5.1%という堅調な経済成長を維持しています（2011 年度 JETRO 調べ）。特にメールマーケティングの土壌ともいえる IT インフラに関しては、近年スマートフォンやタブレット端末の普及を受け、モバイルデータ通信・ブロードバンドサービスの需要が高まっており、通信各社によるインフラ整備が進んでいます。また、安定した政治情勢、外資企業への各種税制優遇、自然災害の少ない地域特性などを背景に、2012 年 3 月末時点で 1,383 社もの日本企業が進出しています（帝国データバンク調査による）。また現在、政府主導で 2020 年までに先進国入りを目指す政策を推進中であり、購買力の高い中間所得層が増加傾向にあります。

当社はマレーシア市場における販売体制を構築するため、タイに続き、RnA 社とマレーシアにおける当社製品の独占販売契約を締結し、新たに業務提携を行いました。これをもって当社はマレーシア市場に進出いたします。

2. 業務提携の内容等

今般の業務提携により、RnA 社はマレーシアでメールマーケティングシステム「WEB CAS」シリーズの

販売・マーケティング活動およびパートナー企業の開拓を行います。

なおマレーシア第一号ユーザーとして、ゲームポータル運営会社である Funnel Malaysia Sdn Bhd 社様に「WEB CAS」シリーズを提供することが既に決定しております。

Funnel Malaysia Sdn Bhd 社は、香港、上海、シンガポール、マレーシア、日本、韓国など、アジア地域でゲームポータルを運営する Funnel Group のグループ会社です。今般同社には、約 70 万ユーザーに対してゲームの利用促進を行う目的で、メール配信システム「WEB CAS e-mail」^{※2}を導入いただくこととなりました。今後はアンケートシステム「WEB CAS formulator」^{※3}でユーザーアンケート調査を行い、積極的にサービス改善に活かされる方針です。

当社および RnA 社は、今後もマレーシアで事業を展開する現地法人および日本法人などに「WEB CAS」シリーズの販売活動を展開し、マレーシア企業と顧客の良好な関係の構築をサポートしてまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

| | | |
|----------------------------------|--|--|
| (1) 名 称 | RnA International Co., Ltd. | |
| (2) 所 在 地 | 65 42 Tower M floor #M3 Sukhumvit 42 Sukhumvit Road, Phrakhanong, Klongtoey, Bangkok , | |
| (3) 代 表 者 | 坪野 祐弘 | |
| (4) 事 業 内 容 | IT オフショア開発事業 SaaS ソリューション事業 タイビジネス進出支援事業 | |
| (5) 資 本 金 | 2,800,000 バーツ | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 2012年1月30日 | |
| (7) 大株主及び持株比率 | DC8 THAILAND Co., LTD 14,200 株 (51%) | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 当社は当該会社の株式を 2,000 株 (7%) 保有しております。 |
| | 人的関係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者間には特筆すべき人的関係はありません。 |
| | 取引関係 | 当社と当該会社との間には、タイにおける当社製品の販売業務委託および製品ローカライズ対応に伴う業務委託等の取引関係があります。 |
| | 関連当事者へ該当状況 | 当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。 |
| (9) URL | http://www.rna-inter.com/ja/ | |
| (10) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態 | 当該会社は第一期決算を迎えていないため、記載すべき事項はありません。 | |

4. 日程

平成 24 年 12 月 17 日 当社取締役会
業務提携基本契約書締結

5. 今後の見通し

本業務提携が当社の連結業績に与える影響は、現在精査中であり、今後内容が明らかになった段階で速やかに開示いたします。

(参考) 当期業績予想 (平成 24 年 5 月 8 日公表分) 及び前期実績

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| 当期業績予想 (平成 25 年 3 月期) | 百万円 720 | 百万円 56 | 百万円 60 | 百万円 30 |
| 前期実績 (平成 24 年 3 月期) | 717 | 93 | 99 | 96 |

※1 「WEB CAS」シリーズ (<http://webcas.azia.jp/>)

当社自社開発製品である「WEB CAS」シリーズは、企業がインターネットやメールを介して顧客と有効な関係を築き、効率的・効果的なマーケティング活動を行うための e-CRM アプリケーションソフトウェアシリーズです。複数のデータベース等との連携やカスタマイズなど、柔軟な対応を実現するクラウド版サービスをはじめ、プライベートクラウド対応可能なパッケージ導入版など、さまざまな提供形式をご用意。EC 運営企業、メーカー、生命保険、金融機関、官公庁など、大手企業を中心に 1,600 社以上の採用実績があります。ラインナップにはメール配信システム、アンケートシステム、メール共有管理システムを有し、それぞれがシームレスに連携し効率的・効果的な運用を実現します。

※2 「WEB CAS e-mail」(<http://webcas.azia.jp/email/>)

顧客の嗜好や属性、購買履歴などに基づいた最適なメールが配信できる One to One メール配信システムです。毎時 300 万通という業界最速レベルの配信性能や高度なマーケティング分析機能を備え、戦略的メールマーケティング活動を実践する多くの企業に高く評価されております。ソースポッド社発行「国内メール配信市場分析レポート 2012」において、2011 年度メール配信パッケージ分野出荷金額シェア 1 位を獲得しています。

※3 「WEB CAS formulator」(<http://webcas.azia.jp/formulator/>)

Web アンケートやキャンペーン応募、セミナー受付、資料請求フォームなどを簡単に作成できる Web アンケートシステムです。パソコン向けはもちろん、携帯電話、スマートフォン向けの Web フォームに対応しています。従業員限定アンケートや会員限定アンケート、回答に応じて設問分岐するアンケート、マトリクスアンケート等、目的や体制に応じて柔軟なアンケート運用が可能です。

以 上